

# ボタンの育て方

## ボタン・・・ボタン科

以前はキンポウゲ科に入れられてましたが、近年はボタン科として扱われます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育サイクル			発芽	花期	芽の形成期	花芽の形成期					新根の伸展	
作業	剪定			咲き終わった花を摘み取る	芽摘み			植え付け			植え替え	剪定
病害虫管理	カイガラムシ					カイガラムシ					カイガラムシ	
肥料		追肥			追肥 (花後のお礼肥)					新規用及び 翌年用の元肥		

### ■品種

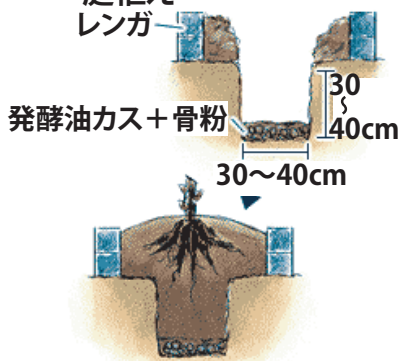
多くの園芸品種があり、花色は赤、白、桃、紫、黄などがあり、花弁は、一重のものから八重、千重、万重、万重獅子(まんえじし)咲きと呼ばれるものまであります。



### ■植付け

植え付けは、9月中旬から10月いっぱい適期です。場所は、排水や日当たり、風通しのよい場所がおすすめです。また午後からの日射しを避けることのできる場所が良いでしょう。

#### ・庭植え

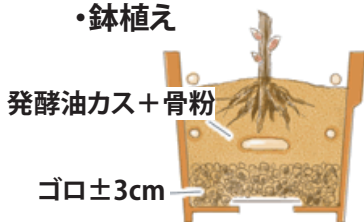


1. 植え穴付近を耕し、左のような穴を掘り、掘り上げた土に腐葉土または堆肥をまぜます。底に発酵油カスと骨粉を入れます。
2. 植え付けは、直接根が元肥にふれないように高植えにします(左図のようにブロックやレンガを使ってもよいでしょう)。台木(一般にシャクヤク)との接ぎ目が5cm程土の中に隠れるように掘り上げておいた上をかぶせます(ボタン自体に根を出させるために高植えします)。
3. 植え付け後、ワラ等でマルチングをし、乾燥から防いでやるとよいです。

#### MEMO 接木

繁殖目的の植物の一部(接ぎ穂)を、他の植物(台木)に接着することです。品種の特性が維持されたり、植物年齢の短縮等の利点が、植物によりあります。

#### ・鉢植え



1. 鉢は、7号以上の駄温深鉢を使用します。鉢底ネットを敷き、底に3cm程、ゴロ土(赤玉の大粒等)を敷きます。
2. 植え込み用土は、赤玉土6と腐葉土4の割合の物を使用し元肥は、庭植えと同様、根に肥料がふれないように置きます。接ぎ目が3cm程隠れるように前述の用土でおおいます。

## How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。



## 管理方法

### ■水やり

水切れをくり返すと樹勢が弱ります。また過湿も嫌手です。表土が乾いたら水を与えます。

### ■肥料

ポタンは肥料食いの植物として知られていますが、一度に多くの肥料を施さず、緩効性の肥料を分けて施します。

- ・ 2月から3月に有機質の肥料(完熟堆肥、ケイフン、腐葉土など)を根のまわりにすき込みます。
- ・ 5月上旬から6月上旬の開花後に緩効性の化成肥料を適量、根元から少し離して施します(暑くならないうちに行う)。
- ・ 9月中旬から10月には、緩効性化成肥料と骨粉又はリン・カリ肥料適量を、根元から少し離して施します。

### ■花摘みと剪定

ポタンは放っておくと、枝が込みあい、日当たりや風通しが悪くなり、病害虫が発生しやすく、花つきが悪くなり、また樹形も乱れるので芽摘みと剪定が必要です。

#### ・芽摘み



- ・ 花後、葉のつけ根に芽が出ますが、これが全て枝葉になり茂ると、花までエネルギーが回りません。終わった花はカットし、6月上旬ころから各枝の下の2芽を残しその上の芽は摘み取ります。こうすることで、残った芽は充実し、確実に花芽をつけるようになります。
- ・ 4月頃、台木のシャクヤクの新芽は不要なので、かき取ります。

#### ・剪定 12月～



- ・ 細い枝、枯れ枝は切捨て、6月の芽摘みのときに残した芽の3cm程上のところで切落とします。  
この時、下の芽に水滴が流れ落ちないように、芽と逆側に向けて斜めにカットします。

